

保護者様

香取市立東大戸小学校
校長 数合 克之

前期保護者アンケートの結果について

皆様にご協力いただいたアンケートの集計結果をお知らせいたします。データ（自由記述を含む）を分析・考察し、今後の学校運営がより充実したものとなるよう努力してまいります。今後も御協力をお願いいたします。

回収数 70		4：よくあてはまる	3：わりとあてはまる	2：あまりあてはまらない	1：ほとんどあてはまらない
評価項目					
1	学校は、教育方針や教育活動の様子を保護者にわかりやすく伝えている。	60%	30%	10%	0%
2	学校は、家庭への連絡や意思疎通をきめ細かく行っている。（文章やおたより、メール配信、ホームページなど）	50%	30%	15%	5%
3	学校は、保護者や地域の願いにそった教育をすすめている。	50%	30%	15%	5%
4	学校は、子どもの努力やよさを認め・伸ばす指導をし、自信と実践力を育てている。	40%	30%	20%	10%
5	学校は、子どもにわかりやすい授業をしている。	50%	30%	15%	5%
6	学校は、子どもの学力が定着する指導をしている。	40%	30%	20%	10%
7	学校は、子どもに健康を維持し、体力づくりにつながる指導をしている。	40%	30%	20%	10%
8	学校は、できる限り一人一人の特性に配慮した指導に努めている。	40%	30%	20%	10%
9	学校は、あいさつや整理・整頓など、基本的な生活習慣が身に付く指導をしている。	40%	30%	20%	10%
10	学校は、いじめが起きないように、思いやりの気持ちを育てる教育活動をしている。	40%	30%	20%	10%
11	学校は、清掃やボランティア活動などをおして、勤労意欲を育てる教育活動をしている。	40%	30%	20%	10%
12	学校は、子どもが主体的に活動できるよう、学校行事を工夫・改善している。	40%	30%	20%	10%
13	学校は、教科や行事などにおいて、地域や関係機関を積極的に活用している。	40%	30%	20%	10%
14	学校は、児童の安全を守る取り組み（事故防止の指導、交通安全指導、各災害対応訓練、不審者対応訓練等）を推進している。	40%	30%	20%	10%
15	学校は、施設・設備を整備し、有効に活用している。	40%	30%	20%	10%
16	学校は、緊急時や問題発生時に、適切に対応している。（警報発令時、児童の病気、けがの時なども含む）	40%	30%	20%	10%
17	学校は、子どものことで困ったときなどに気軽に相談できる。	40%	30%	20%	10%

18	家庭・学校・地域連携推進事業（家庭教育学級）で学習した内容は子育てに役立っている。（1年生保護者のみ回答）	
19	子どもは、学校に楽しく通っている	
20	子どもは、思いやりの心が育ってきている。	
21	子どもは、体力が高まってきている。	
22	子どもは、学力が高まってきている。	
23	子どもは、自信が育ってきている。	
24	子どもは、実践力が育ってきている。（学習したことを生活に生かそうとしている。）	
25	家庭では、学校のホームページをよく見ている。	

<達成度> ※「4：よくあてはまる」と「3：わりとあてはまる」の割合を足した数値

◎95ポイント以上 ……1、3、4、5、6、8、9、10、11、12、14、16、18、19

○90～94ポイント ……2、7、13、15、17、20

△70～89ポイント ……20、21、22、23、24、25

70ポイント以下 ……無し

【ご意見・ご要望】 *貴重なご意見・ご要望をありがとうございました。

○保護者が学校行事に参加することで、学校の雰囲気や子どもの様子がわかり、何かあった時に気軽に相談しやすい 関係が築けていいなあと思います。仕事等の都合で大変な面もあるかもしれませんが、いろいろな行事の保護者参加の機会を作ってくださいことに賛成です。

→お忙しい中、参加いただき大変感謝しております。今後も引き続き取り組んで参ります。

○子供が年々少なくなっているの、下校時間をなるべく他の学年も一緒にして欲しいです。特に1年生だけが帰る曜日があるので1人になってしまう事もあるかと思っています。うちは学童に入っているのですが、入っていない子供達もいるので検討してもらえると親として安心です。

→適正な指導時数との兼ね合いも含めて、1学年だけで帰る曜日が1日できてしまいます。引き続き安全面に留意して下校させていただきます。

○いつも子供1人1人に寄り添った指導ありがとうございます。1つだけお伝えしたいことがあります。給食配膳の際、白衣を着ています。1週間後に自宅に持ち帰り洗濯しますね。感染症対策が叫ばれる中その対応はどうかのなと思います。白衣はやめてPPE対応にするべきではないでしょうか?感染症対策が叫ばれる中、モヤモヤしています。

→PPE対応は予算の関係で難しいですが、子ども一人一人が自分の白衣を用意するという方法は考えられるかと思っています。ただし、保護者の皆様にアンケートを取らせていただき、検討させていただくことになります。

○人数が少ない学校なので市内の佐原小学校のような大きめの学校と就学における差が出てしまわないか上の子同様心配です。（私自身が当時のマンモス校である佐原小学校出身のため）

→比較的児童が少なめの学校の良さを生かしつつ、児童数減少のためのリスクを軽減できるよう工夫して取り組んでまいります。

○最近、夏休みの課題を出さない学校が増えているようですが、近隣の学校と比較しても、夏休みの宿題が少し多い気がします。一行日記、絵日記3枚、しおりの計画と振り返り、どれも似たような課題なので、どれかを無くしたり、1つにまとめたりするなど、もう少し、精選し意味のある課題を出題してほしいと感じます。

→長期休業中の課題について、ご意見をもとにお子さんにとって意味のあるものとなるよう検討して参りたいと思います。

○以前は学校のホームページで下校時間が見られたのがとても便利だったので、また見られるよう検討していただきたいです。

→下校時刻等、直ぐに対応させていただきます。

○学年日より、2週間ごとのようですが、配付が滞るようであれば、月1回でもよいので、きちんと忘れずに配付して頂ければよいかと思います。

→配付の間隔は学年ごとに決定しております。それぞれの学年の計画で、確実に情報が届くようにしてまいります。

○いつも子どもたちへの丁寧な対応ありがとうございます。PTAの役員について、少し思うところがあります。児童数が減っていく中で今後もPTAを存続させていくのであれば、役員選出の方法を考えていきたいです。現役員が知っている人に声をかけて勧誘する方法ではなく、もう少し平等公平にできないものではないでしょうか。

→PTAの役員さんの選出について特に本部役員さんについては、特定の方々に負担がかかり過ぎないように、工夫していきたいと考えます。